

家庭教育学級紹介

令和6年度家庭教育学級を企画、運営いただいた運営委員の皆様ありがとうございました。昨年度より実施数が増え、内容も多種多様になってきています。9月以降に実施していただいた内容で、写真の提供があった活動について一部紹介します。今後の活動にお役立てください。
(問い合わせ：佐倉市教育委員会社会教育課 電話：043-484-6189)

臼井中学校

第2回として、令和6年9月4日に「スポーツ障害のケアとストレッチ講座」を開催しました。講師には、石本接骨医院から石本先生をお招きしました。20名の参加でした。



スポーツ障害について深く学ぶことができました。スポーツをするお子さんを持つ保護者の方には、参考になったと思います。



どのような怪我が多いか、予防するためにはどうすればよいのか、具体的に知ることができました。



普段何気なく行っているストレッチも、角度ややり方を少し変えるだけで効果が違うと実感することができました。参加者が楽しみながら、無理のない範囲でストレッチをすることができました。

千代田小学校

第3回として、令和6年9月12日に「救命処置の仕方を学ぼう」を開催しました。講師として、佐倉消防署白井出張所の消防士、救命士の方をお招きして、心肺蘇生法、AED使用の手順を学びました。8名の参加でした。



第4回として、令和6年11月7日に「ストレッチをしながら正しい姿勢を身につけよう!」を開催しました。講師として理学療法士の鈴木淳先生をお招きしました。

また、同日に「おいしい給食のひみつを知ろう」も開催しました。講師として、栄養士の松井美佳先生をお招きして、給食を用意する際の工夫を聞くことができました。15名の参加でした。



姿勢チェックやストレッチをしながら交流を深めました。



給食を試食することで、給食の理解が深まりました。またコミュニケーションを取る機会となったので、仲間づくりのきっかけとなりました。



子ども達の給食中の様子も見ることができました。



令和6年度家庭教育学級通信No.2

第5回として、令和7年2月3日に「生け花を体験し、春の訪れを感じよう!」を開催しました。講師として、安木千恵先生をお招きし、剣山や剪定ばさみの使い方を学びつつ、保護者間で鑑賞しながらコミュニケーションを図りました。終了後は閉級式を行い、今年度の取り組みを振り返り、保護者間のつながりの深まりを感じることができました。11名の参加でした。



染井野小学校

第1回として、令和6年11月13日に「親子で音楽鑑賞」をテーマに、音楽鑑賞会を開催しました。講師にユーカリ愛音会の方々をお招きし、「子どもと一緒に聴ける」演奏会として、子ども達が一流の音楽に親しみ、音楽の楽しさをより実感することができる機会となりました。全児童と保護者は10名の参加でした。



3名の方による演奏を観賞しました。普段聞けない一流の音楽に触れました。



鑑賞だけでなく、音楽の知識や楽器の面白さについて説明を受けました。クイズ形式もあり、興味を持って話を聴くことができました。



最後は発声の方法も学び、先生方が演奏する楽器を伴奏に校歌を歌いました。また、日頃から練習している「にじ」を身体を使って表現しながら、合唱しました。

上志津小学校

第3回として、令和6年11月15日に「学校給食試食会」を開催しました。講師には、栄養士の山田由栄先生をお招きし、工夫された献立の作り方、家でも取り入れやすい「朝ベジレシピ」についてお話を伺いました。29名の参加でした。



全学年の保護者を対象に実施したので、学年の枠を超えて交流も図れました。



子どもたちにとって、食べやすく調理された給食を実際に試食しました。

内郷小学校

第1回として、令和6年11月14日、15日に「食育について考えよう（給食試食会）」を開催しました。講師に栄養教諭の飯田直子先生をお招きして、学校給食の工夫について知り、学校での取り組みや子供たちの実際を知ることができました。その上で、今後の家庭での食育に活かすにはどうしたらよいのかを考える機会となりました。2日間合計で23名の参加でした。



パワーポイントの資料やクイズを通して、食育について考えました。



実際に給食を試食する中で、佐倉市の給食の理解が深まりました。



佐倉幼稚園

第3回として、令和6年9月24日に「親子で活動パラバルーン」を行いました。7名の参加でした。



子ども達ともパラバルーンをやったり、見せてあげたりして、お互いにとてもいい時間になりました。



パラバルーンを子ども達がやるのは見たことがありましたが、実際にやってみているな形を作るのはすごく面白かったです。

第4回として、令和6年11月26日に「粘土細工」を行いました。講師として、在園児の御親族の方をお招きして、粘土でいろんな形のことを造形しました。ただ手で形作るだけでなく、ハサミや、型抜きなどの道具を使って形を整えていくことがすごく楽しかったです。6人の参加でした。



粘土に色を混ぜてみたり、粘土同士をくっつけるのにボンドを使ったり、自分が思うように形を作るのはなかなか難しかったですが、気づいたらみんな夢中になっていました。



第5回として、令和7年1月21日に「親子でレジンアクセサリー作り」を行いました。レジン作りは、みなさん知ってはいましたが、実際にやったのはほとんどの方が初めてでした。7名の参加でした。



やり始めたら夢中になって、色の付け方やビーズの選び方など、それぞれのセンスが光っていました。



完成したのも可愛くて、子供達も大喜び。「また来年もやりたいね」とみんなでお話しました。子供達も、ビーズ選びや並べ方など、とても楽しそうでした。

第6回として、令和7年2月5日に「コーヒーの淹れ方講座」を行いました。スターバックスコーヒーユウカリが丘店の方を講師に、座学の他、家庭でもできる美味しいコーヒーの淹れ方を学びました。6名の参加でした。



普段何気なく淹れているコーヒーですが、今回テイスティングや食べ物と合わせた時の味の変化、淹れ方による味の違いなどたくさん教えていただきました。普段カフェで働くからこそ知っているコーヒーの豆知識やちょっとした工夫で味が変わる事、好みのコーヒーに合わせたおすすめのお豆なども教えていただけて、とても良い時間を過ごせました。

印南小学校

第3回として、令和6年11月7日に「ヨガ教室」を開催しました。講師に中尾麻奈美先生をお招きし、筋肉や関節の柔軟性が高まり体の動きがスムーズになり、呼吸法や瞑想によるリラックス効果も得られました。12名の参加でした。



柔軟性や体力の向上、心身のリフレッシュができ、子育てや家事で忙しい方々にとってもリフレッシュの時間となりました。

第4回として、令和7年2月18日に「音楽鑑賞会」を開催しました。千葉県警音楽隊をお招きし、普段聞けない吹奏楽の演奏、演奏技術を学ぶことができました。24名の参加でした。



音楽が持つ表現力やリズムの大切さ、楽しさについてご講演いただきました。音楽に合わせて踊る生徒もあり、貴重な機会になりました。



山王小学校

第5回として、令和6年10月11日に「麦味噌づくり体験」を開催しました。講師に、高田商店様をお招きし、地方の食文化を学び、味噌づくりを通じて保護者間の交流を図りました。20名の参加でした。



小竹小学校

第2回として、令和6年10月31日に「自己肯定感をあげる子どもへの言葉かけのコツ」をテーマに「ちはっさく」の手法をベースに講座を開催しました。講師として小島洋子先生、伊藤久美子先生をお招きしました。本講座は、教育ミニ集会も兼ねて開催し、保護者、学校評議員、教職員が参加し、交流しながらの講座となりました。42名の参加でした。



自分に自信がなく、自己肯定感が低い子どもが増えていると感じる昨今、大人の言葉かけの大切さについての説明がありました。具体的な事例をも示し、隣の席にいる人と会話をしながらの演習を行いました。子どもの気持ちを理解した上で、保護者が適切に関われるかは、保護者側も練習する必要があることに気づきました。

前向き 青カード		思わず出る 赤カード	
代わりの行動 ・～してね	ほめる ・問題行動の反対の行動、普通のことほめる ・普通のことほすで起きている	あいまい! ・よく見てよ ・ちゃんとやって ・もっと考えてやって	長い説明 ・理由や状況の説明に力が入る ・子どもの集中力が切れる ・何をすればよいかわからなくなる
一緒にやってみる ・じゃあ、一緒にやってみよう →一緒に練習 →一緒に本番	待つ ・親 ・しなない、ほめられる可能性 ・子 ・切り替えの時間	否定形(禁止) ・～しないで ・～したらダメ	いやみ ・いつもこうだといものね ・それでもないと思ってるんだ ・よくそんなことができるね
気持ちに理解を示す ・共感 ・～なんだよね、わかるよ ・復唱(オウム返し) ・～なんだね	落ち着く ・深呼吸(親も子も) ・離れる、他のことを考える	おどす ・置いて帰るよ ・もう～はさせないよ ・～に叱ってもうらうよ	罰 ・一週間おやつ抜き ・明日の遊園地は無し
環境 ・距離 ・視線 ・刺激	聞く、考えさせる ・何があったの? ・次からはどうすればいい? ※フラットな前向きな方向で話します 無理どうならいってん逃げましょう	質問風の攻撃 ・なんでお茶をこぼすの? ・悪いことだってわかんないの? ・何回言ったらわかるの?	怒鳴る ・いつものアシです 疲れますよね…

本講座で配布された資料の一部です。専門性の高いプログラムではなく、誰でも当たり前のようになっていることばや行動をカードにして、覚えやすいようにパッケージ化しました。講座ではこのカードの有効性について、実際に参加者同士で体感し、練習してもらう機会となりました。無意識だと赤カードの言葉を使いがちだと思います。意識して青カードの言葉でコミュニケーションを取ることに気づく機会となりました。

間野台小学校

第2回として、令和7年1月7日に「麦味噌づくり体験」を開催しました。講師として高田商店様をお招きし、在校生の保護者が、愛媛県の麦みそづくりの文化や作り方を学び、物を作る楽しさを学ぶことができました。保護者の交流も深めることができ、とても貴重な経験ができました。21名の参加でした。



和田小学校

第2回として、令和7年2月7日に「児童の自己肯定感を高めるには」をテーマに「ちはっさく」の手法をベースに講座を開催しました。講師に住母家玲子先生をお招きしました。本講座は、教育ミニ集会も兼ねて開催し、保護者、学校評議員、教職員が参加し、交流しながらの講座となりました。40名の参加でした。



2人組で演習を行い、6人組で話し合いをすることで、実際の声かけの仕方や自分の行動の振り返りを行うことができました。

子どもと接する時に、思わず出てしまう赤カード（あいまい・怒鳴る・否定・禁止・罰・脅す・質問の攻撃等）の言葉であるが、前向きな青カードの言葉（ほめる・待つ・共感・代わりの言葉・一緒にやってみる・落ち着く・聞く・考えさせる等）により子供と良い関係が築けることを教えて頂きました。

青菅小学校

第3回として、令和6年11月6日に「ケーキ作りセミナー」を開催しました。講師に菓子工房シェルシェ様をお招きしました。学んだことを家庭に持ち帰り、親子のコミュニケーションのきっかけとなりました。23名の参加でした。



第4回として、令和7年1月30日に「アロマオイルを使ったハンドマッサージ」講座を開催しました。講師に大野里美氏をお招きしました。参加者も楽しみながら交流を深めることができました。15名の参加でした。



寺崎小学校

第2回として、令和6年9月28日におうちで性教育をテーマに「性教育講座」を開催しました。講師として助産師の佐々木明代氏をお招きしました。話題に出にくい「性」に関するについて、親から子どもにどのように伝えていけばいいのか学ぶ機会となりました。18名の参加でした。



第3回として、令和6年10月17日に給食試食会も実施しました。講師として、藤巻栄養教諭をお招きし、学校給食について理解する機会となりました。16名の参加でした。



第4回として、令和7年2月8日に、初めてのコーヒーをテーマに「コーヒー講座」を開催しました。講師として、スターバックスコーヒーベイシア佐倉店の方をお招きしました。21名の参加でした。



定員を上回る応募があり、大盛況に
終わることが出来ました。楽しみつ
つ学ぶことができました！